|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 2021第1,2,3 RUTC答え24(10)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | |
| 2022年3月5日～ 3月6日週間祈りカード | | | |
| △産業宣教：237 と第1、2、3、RUTCの答え24  戦う必要のない産業人の24(ダニ6:10) | △核心訓練  世界を実際に抱いた人々(使1:1-8) | △レムナント伝道学：伝道者の生活と第1、2、3RUTCの答え24  レムナントが知るべき  味わうキャンプと唯一性(使1:8) | △散らされた弟子たち/237、5000を生かす第1、2、3RUTCの答え24  プラットフォームキャンプを  始めよう(Ⅰペテ2:9) |
| 私たちの産業人は戦う必要がない力を持っていなければならない。祈りが何かを分かってしなければならない。  御座Throne → Power,Talent,Mission -祈りは御座の祝福が臨むことで、御座の祝福を見て、味わって伝達することだ。ここからパワー、タラント、ミッションが出てくる。  □序論  1.創12:1-3(創13:18) -祭壇を築いて御座の祝福を味わう時から、答えが来始めたアブラハム  ヨブ、オバデヤ、ダニエル-問題と危機の中で、「いつものように」御座の祝福を味わった。  2.不信仰(Iペテ3:8-12) -この答えを味わうことができない理由だ。不信仰は人ゆえに生じるが、神様は義人、悪を行う者を同時にみな見ておられるので、不信仰になる必要がない。  3.広さ、深さ、高さ－御座の祝福を味わうから、福音の広さ、深さ、高さを味わうようになるのだ。  Trinity -三位一体の神様が私の中に、私のたましいの中に臨みますようにと祈る。  9つ-御座の力と時空超越と237を生かすことができるこの祝福が、私のたましいの中に、私の中に臨みますようにと祈る(創1:27、創2:7、創2:1-18)。この御座の祝福が私に臨めば空前絶後の答え三つが来るようになる。  3時代-すると神様は私に3時代を生かすことができる祝福を与えてくださる。  △この祝福が相手に伝えられるようにしなさい。これが祈りだ。  □本論\_すると答えはどのように来るのか  1.理由-問題がきたり、何でも、くる時理由を知るようになる。それゆえ、答えを簡単に味わうことができる。  1)出3:1-10モーセ　2)I列19:1-21エリヤ、エリシャ、オバデヤ  3)ダニ1:1-9ダニエル  2.味わう(24) -理由を知って味わうことを24と言う。  1)ダニ1:8-9バビロン、イスラエル回復のための祈り  2)エス2:1-10理由を知って祈ったエステル  3)ダニ12:1-3ダニエルがバビロンでどんなことをを証明しなければならないのか知っていた  3.背景-私たちは戦う必要がない。霊的背景を知っているためだ。  1)ダニ3:8-24死、御使い  2)ダニ6:10-22御使い-神様は御使いを送って保護された。  3)エス4:1-16 「このときのために神様があなたを王妃として立てたのではないのか」「死ななければならないなら、死にます」  □結論  1.今(未来) -今、献身することが未来となる。  2.無応答(後ほど) -無応答だったことが後ほど続けて答えがくる。祈りは全くなくならない。  3.昇天-天国に行ったが、答えは継続される。これが御座の力を味わう祈りだ。 | □序論\_オリーブ山(使1:1,3,8)  1.キリスト-過去、現在、未来/永遠-キリストによって救われたことは、過去、現在、未来みな解決されたのだ。キリストの中にあるのは永遠なのだ(使1:1)。  2.Heavenly Power,Talent,Mission -すべての人には天から与えられる力、タラント、ミッションがある(使1:3)。  3.Throne Power,Talent,Mission -救われた者は御座の祝福を味わうのだ。ここから与えられる力とタラント、ミッションを見つければ良い(使1:8)。  △この祝福を味わえば、世界を抱いた人々になる。使1:8はイエス様が約束されたのだ。  40日集中-オリーブ山でこれ(序論)に40日集中したが、人々が完全に変わった。  毎日-24 -私はこれ(序論)を毎日、24する。  使2:1-47時刻表、門、力-何の力もない人々であったのに、このように変わった。重要な5時刻表にしたがって5か所の門が開き、力が与えられた。これがみなさんのことだ。  △ろう者は倍に味わわなければならない。すると7千万のろう者を生かすことができる。  □本論\_この祝福(序論)を味わえば、三つのことがくる(使2章)。  1.あらかじめ答え(CVDIP)(使1:6-7)  1)経済　2)健康　3)紛争→これが問題にならず、みな勝つようになる  2.ただの答え(使1:8、使2章の答え)  1) RT7が受けた、ただの答え  2) 24,25,00 -ただを発見するようになれば、この中にあるようになる  3)キリスト、御国、聖霊－ただの内容だ。  神の国のこと－これ(序論)を伝達することだ。  3.戦わないで勝つ答え  1)すべてがCVDIP  2) Everybody－何の助け受けないで始めたが、すべての人を生かす。  3) Everything -私たちは何もなくてもかまわない。すべてを生かして、持つことができるからだ。  □結論  1.70地域-ひとりが70地域を生かすことができる。  2.70弟子が出てくる。  3.70現場(種族)が作られて見える。  4.70か国に影響を与えるので世界福音化となる。  関係ない-すべての問題、葛藤、危機、答え、無応答、関係ない。  赦し-福音を悟ってから、すべての人を許す。神様が直されるから。  滅びるしかない私が救われたためだ。 | △Remnantが唯一性を見つける方法がある。使1:8 「しかし（ただ）聖霊があなたがたの上に臨まれるとき」  □序論\_三つのことが関係なくなるべき  1.すべての事件-奴隷、監獄、王宮から出てくる時、失敗、孤独、何も関係ない。  ダビデ「私は乏しいことがありません」  2.答え  3.無応答-これが唯一性を見つける方法。  WITH　 Immanuel 　Oneness  □本論  1.この祝福を味わっていれば「ただ」が  1)反対側－思ってもいない所に  2)目に見えない所に  3)捨てられた所-本当の答えは競争が必要ない。ここで「ただ」を  2.味わう-ただを味わう三つ  1)神様が私とともにおられること自体  2)待つ  3)挑戦  3.唯一性の答え(0順位) -結果  1)問題の中に　　2)葛藤　　3)危機  △葛藤、危機の中にあるので、見つけやすい。競争者がない。Remnantはこういうものを恐れたり、葛藤してはいけない。Remnantは未来があるので現在の問題、葛藤、危機は何も関係ない。  □結論  1.今あることが土台だ。道を通るとき石があれば、ある人には障害物だが、ある人には土台だ。  2.今日を持って未来を見ること  3.未来のことを引っぱって今日を見ること  △Remnantはどんなことも土台だ。今していること、今礼拝をささげる、これが未来だ。そして、遠くにあることを近くに引っぱって見るのだ。そうすれば、競争しないで勝つ。 | プラットフォームを作るために、プラットフォームキャンプをはじめなさい。これが伝道と成功に一番良い。  □序論\_Iペテ2:9に三つがみな出てきた。  1.真の王、真の預言者、真の祭司  －イエス・キリスト  2.Iペテ2:9王、祭司、預言者の祝福  －私たち  3.流れ－この人に答えを与えることができるプラットフォームがなければならない。  1)サタン、悪霊に捕えられた者－王  2)わざわい、病気に陥った者-祭司  3)暗やみ(心)の中で陥って苦しめられる者-光を伝える預言者  □本論\_Remnant7人が持っていた三つのプラットフォーム  1.始まりの流れ  1) Nobodyで始まり  2)空前絶後の答えを受けた  3)王に答えを与えた  2.キャンプの流れ(黙想キャンプ) -中国福音化、個人福音化しなければならないため  1)出3:18-20　　 2)Iサム7:1-15  3)Iサム16:13,23 　　4)Ⅱ列2:9-11  5)ダニ3章、6章、エス4章、使1:12-15  3.生かす流れ  1)灯火が必要　　2)光を照らす灯台  3) 24(25,00)システムを作りなさい。  □結論\_私たちはこの人を探していくのだ。これが伝道のプラットフォームだ。  1.選ばれた者(エペ1:3-5)  2.隠された者(70弟子)(使16:14)  3.定められた者(使13:48) |
| 2021第1,2,3 RUTC答え24(10)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | |
| 2022年3月5日～ 3月6日週間祈りカード | | | |
| △区域メッセージ  イザヤが味わった私の24(イザ7:14) | △聖日1部礼拝  どこからどこへ行くべきか(マタ10:38-42) | △聖日2部礼拝/神殿建築献身礼拝  疲れた人、重荷を負っている人(マタ11:28-30) | |
| 信仰(考え) ―たましい―御座  △信仰と考えは私のたましいの中に、そして御座とつながる。  □序論\_イザヤが一番最初に見たことが御座の祝福   |  |  | | --- | --- | | 御座の祝福→現実化  (御座の祝福を現実化させることが祈り) | 御使い-重要な祈りの答えのお使い | | （主の）使い－みことば伝達 | | 天の軍勢-危険だったり急な事に会うとき |   △祈りを分からなければ、神様のみことばが私とまったく合わない。祈りを分かれば、神様のみことばが私の生活に正確になる。考えと信仰がとても重要だ。イエス様も「あなたの信仰のとおりになるように」と言われた。この御座の祝福は信仰によってだけ味わうことができる。一番最初に、この御座の祝福とともに、セラフィム、すなわち御使いが動くことが見える。  □本論  1.あらかじめ－神様から与えられた契約をあらかじめ握ったイザヤ  1)Remnant運動(イザ6:13) 　2)インマヌエル(イザ7:14)  3)みことばの力-この契約を握った者に神様はみことばの力を与えられる。  △イエス・キリストによって救われた私たちに最も大きい約束である御座の祝福と御使い、(主の)使い、天の軍勢が私たちの事業の場に、現場に。これを信じないから世界を動かすことができない。  2.旅程-契約の祝福を味わい始めれば、必ず旅程が見える。  1)捕虜理由-バビロンに捕虜になる理由を幻で見せられた。  2)未来(切り株) -Remnantという未来を見せられた。みな切られてなくなったが、根とつながって芽が出てくる。根は契約でキリスト、私たちが切り株だ。ここに出て来る新芽がRemnantだ。これがとても大きい木となる。  3)天命、召命、使命発見-正確な契約を天命、召命、使命として握る時間に御座の祝福が  3.1000年の答え- 1000年の答えを受けてこそ、世界福音化ができる  1)イザ60:1-22 「起きよ。光を放て。遠くからあなたがたの息子と娘が帰ってくるだろう」  2)イザ62:6-12見張り人運動。「昼の間も、夜の間も、主を休まないようにさせなさい」24時神様は私たちとともに  □結論\_見張り人  △私たちは24福音、祈り、伝道の見張り人だ。大きな困難がきても大丈夫だ。そこには必ず大きな計画がある。  1.詩103:20-22今日礼拝する中にこのことが起こる。  2.黙8:3-5今日祈る中にこのことが起こる。私たちの祈りをすべて祭壇の前に集めて器に入れるお使いを主の御使いがしている。今日、礼拝をささげているが、神様は主の使いを私たちの現場に派遣される。 | □序論\_確かに知らなければならない三つのこと  1.使徒の任職式　2.重職者の任職式　3.一般信徒の任職式  □本論\_神様と正確な契約が結ばれるとき、働きが起こる。  1.使徒の任職式(マタ10章) -使徒は237か国霊的世界を動かすことが伝道  1)主のしもべ、使徒が味わうべき最高の祝福  (1)マタ10:7御座の祝福と力を持って237か国霊的世界を生かすこと  (2)マタ10:8悪霊を追い出して病気をいやす力  (3)マタ10:2-4十二使徒の名前  2)マタ10:17-22人を恐れるな。マタ10:9-10わたしが確かに責任を負う。  3)マタ10:16とても現れずに蛇のように賢くして鳩のようにさとくしなさい。  4)主のしもべがこの信仰を持てば、神の国が臨むようになって237か国に影響を与えるようになる。  (1)マタ10:28人を恐れてはならない  (2)マタ10:29-31あなたの髪の毛まで数えられている。  2.重職者の任職式(ルカ10章) -重職者は237か国現場生かす力を持つことが伝道  △70地域を生かせと70人を立てられた。私の職業が70地域、70現場、70か国に入ることができるべき  1)重職者は現場で人を生かして神の国に記録させる祝福を受けた(ルカ10:2、20)  2)重職者を立てた結果-使6章みことば運動、使11:19-31アンテオケ教会、使12章祈り  3.一般信徒の任職式(使2章、マルコの屋上の間) – 237か国個人を御座化すること  1)カルバリの丘の契約を見た人　2)オリーブ山から派遣された人々  3)この契約を握って祈り  4)使2:1-13風と火のような力、将来のこと、夢、未来を見た  △共通点-神の国の奥義が何か分かれば237に行かずに動く。  □結論\_マタ10:40-42  △人間はどこからきて、どこへ行くかを、今知らずにいる。  1.本来の人間－神のかたちとして創造(創1:27)、神様のいのちの息を入れられた(創2:7)  2.道に迷ってサタンの手に完全に捕えられた人間(ヨハ8:44)  1)創3章自尊心、創6章力－ネフィリム、創11章神様がない成功  2)道を見つけられず偶像崇拝  3)完全にサタンの手の中に捕えられる  3.キリストを伝達するために働いたことは、水一杯も報いを失わないのだ  1)サタンの頭を踏み砕いて、地獄の背景を打ち砕き、わざわいをなくすキリストを約束され、送られた。  2)本当にキリストの力を体験すれば、御座の祝福が臨む。 | □序論  1.苦しみの重荷を負っている人々  1)強大国　　2)弱小国(奴隷)-強大国の奴隷　　3)不治の病  4)聖書には悪霊につかれた精神病が多い　5)各種の霊的な病気、霊的問題  2.治療不可能　　1)医師－病院2)教会でも3)混乱に陥るように  3.イエス・キリスト- 「わたしのところに来なさい」と言われた。  1)解決して来なさいならば永遠に来ることはできない。疲れた人、重荷を負っているその状態で、そのまま来なさい。  2) 「わたしのくびきを負いなさい」「わたしの荷は軽い」  3) 「わたしがあなたがたを休ませてあげます。」  □本論  1.すべてわたしのところに来なさい-他のところは直す力がない。  絶対不可能-パリサイ人、偶像国家、誰もできないのにイエス様が「わたしのところに来なさい」  1)直す力がない。  2)失敗するしかないこと、絶対不可能なことに刻印、根、体質になっている。発見して変えればいやしが始まる  3)   |  |  | | --- | --- | | 3,6,11 | →創3章、6章、11章で刻印されたこと | | 13,16,19 | →使13章、16章19章の偶像に根をおろした | | 6つの運命 | →未信者6つの状態、この運命によって体質化された  　これを発見する瞬間、勝つようになる。 |   2.わたしのくびきを負いなさい  絶対可能-私のくびきを、イエス様のくびきにつけて縛りなさい。私は一つも重くない。  1)絶対不可能なことを発見して可能になることによって世界を変えることができる、神様の驚くべきことによって編集、設計、デザインしなさい。  2)みことばと祈りで編集されれば必ず働き  3)三位一体の神様で働かれ、御座の祝福、時代生かすを答えを受けるように  △Remnantは、私に問題になることで、どのようにしなければならないのか立てなさい。  3.休ませてあげよう－絶対システム、三つの庭を回復  1)三つの庭24－祈り、子どもたち、異邦人の庭24できるように作りなさい  2)祈り(資料、黙想) -祈る所を作りなさい。Remnant、霊的に弱い人々が資料を見て祈り、みことば、賛美しながら力を受けていやしが起きるべき。そこで黙想できるようにすべき  3) 237、いやし、サミット- 237か国がいやされてサミットにする作業に行かなければならない。  □結論  1.私の問題を私の答えにしなさい  2.カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間の契約を持って力を受ける  3.対面教会システム、来るしかないプラットフォームを作りなさい。これが237、いやし、サミット。全世界に向かって非対面教会/全世界で福音を伝えるメディア教会を準備しなさい。  △イエス様だけが、「わたしのところに来なさい」と言われた。「わたしがあなたがたを休ませてあげます」 | |